

今日の黒崎中央小学校

「特別支援教室特集」

「グループ学習」



「イライラしたときはどうする？」

「手を後ろに組んだらいいよ。」

「そうだね。ほかにもいい方法を今日は教えるね。」

「『まあ、いいか。』ときりかえていけるようになるといいね。この言葉を使って綿棒を組む練習をしていこうね。」

他者との比較ではなく、自分の記録に挑戦です。



「今から綿棒をくばりますよ。綿棒を重ねて見ましょう。」



「よくできたね。」

作業をしながら、うまくいったり、できなかったりしたときのことを発表すると、自然と拍手が。とても温かい雰囲気になりました。

うまくいかなかった子どもも、

「ま、いいか。よし、今度は15本積み上げてみるぞ!」



「何かコツがありましたか？」

「あわてないで落ち着いてすることが大切ですよ。」



「すごい、できたぞ!」

目標通りでできてよかったね。みんながにっこりしているよ。よくがんばりましたね。

次に、ぼうを使った運動を始めました。最初は自分たちで棒を持ち、音楽に合わせていきますよ。



先生と一緒に音楽に合わせてゆっくり、動きをコントロールします。次は、円になってみんなに合わせる練習を始めました。

「おとなりさんに棒をわたしますよ。」「ええ?できるかな?」



少しずつハードルを上げながら、友達のことを意識して協調性をもつことの大切さを学んでいます。

最後は、2人組で、棒を投げてとる練習。ただし、投げ方や取り方などの制限があります。相手のことを考えながら、自分の投げ方を工夫しなければなりません。子ども達は試行錯誤しながら少しずつできるようになってきました。

やがて笑顔が増えてきたところで
「とても上手にできましたね。」

担当の先生からの称賛の言葉に、達成感にあふれ嬉しそうでした。



最後は風船バレーです。
「順番に打つよ。相手のことを考えてね。さあ、始めましょう。」
「1・2・3…」
なんと、最初からどんどん数が進みます。
「よし、目標は?」「30!」
「1・2・3…」



「『ごめんね』『いいよ』が言えてよかったです。
「最初は難しかったけれど、コツがつかめたので楽しかったです。」
子ども達が、とても喜んでいる様子がよく伝わってきました。

担当の先生は、いつも子ども達が安心して活動に参加することができているかよく見ています。少しでも困っている子どもがいたら、すぐに手を差し伸べアドバイスをします。

特別支援教室（チャレンジルーム）では、このように活動をしながら、個別に応援してグループで活動するときに自信をもって参加できるように応援しています。

担当の先生方は常に活動を工夫しながら、子ども達にあった内容を考えてくださっています。とてもありがたいことです。

今、この一瞬にありがとう！

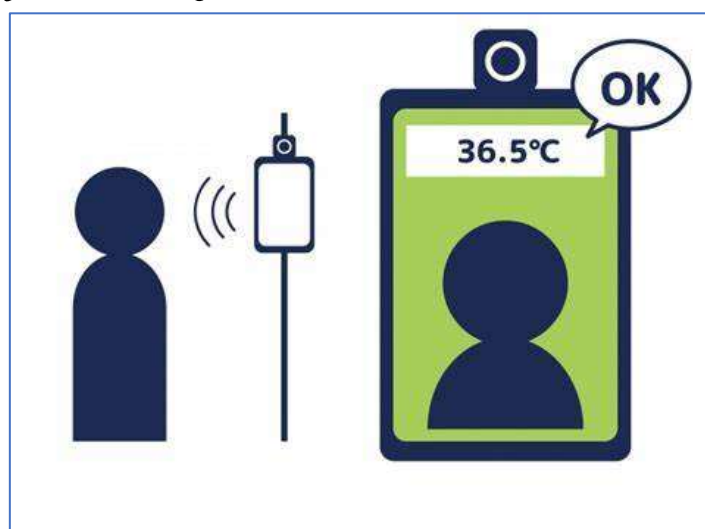


先週のポカポカとした陽気が一気に変わってしまい、真冬のスタートとなりました。

子ども達はもちろん、保護者の皆様も体調を崩されていませんか？

明日より **14日(火)、15日(水)**と**個人懇談会**があります。短い時間ではありますが、どうぞよろしくお願いします。

尚、入り口にて「検温」「消毒」のご協力をお願い致します。



また、1学期同様、お子様の名前が書かれた椅子にお掛けの上、お待ちください。

2学期の学校生活の様子やご家庭での様子について、お気付きの点がありましたら、どうぞご遠慮なくお申し出ください。



今週もどうぞよろしくお願いします。